

Process Orchestrator : DB2 クライアントのみを使用している Process Orchestrator との DB2 メインフレームの接続

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[セットアップ DB2 接続](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、DB2 クライアントのみを使用して、Cisco Process Orchestrator に DB2 メインフレーム データベースを接続する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco Process Orchestrator/Tidal Enterprise Orchestrator (TEO) に 2.2 およびそれ以降に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

問題

ユーザは DB2 メインフレームに Cisco Process Orchestrator を接続したいと思い、ただライセンスの問題による DB2 クライアントを、普通インストールしたいと思います。

セットアップ DB2 接続

次の手順を実行します。

1. DB2 接続応答ベースのインストール コンポーネントから DB2 クライアントをインストールして下さい。標準 Windows 2008 の Windows 2008 R2 の使用 9.7 か 9.1。
2. インストールの後で、Cisco Process Orchestrator コンソールを開始し、**Administration > アダプタ**に行ってください。DB2 アダプタを開き、前提条件タブで『Refresh』をクリックして下さい。アダプタのためのシールドはグリーンに変わる必要があります。
3. **>すべてのプログラム > IBM は Start に DB2 > セットアップ ツール > Configuration assistant DB2** コンフィギュレーション ツールを開始するために行きます。
4. ツールが開いたら、『>』を選択される追加しますウィザードを使用してデータベースをクリックして下さい。
5. **手動で設定される**選択し、『Next』をクリックして下さい。
6. 『TCP/IP』を選択し、『Next』をクリックして下さい。
7. メインフレームのホスト名およびポートを設定し、『Next』をクリックして下さい。
8. に接続するために DB2 データベース名を設定し『Next』をクリックして下さい。
9. **レジスタ データベース** ボックスのチェックを外し、『Next』をクリックして下さい。
10. オペレーティングシステムに **OS/390 か z/OS** を選択して下さい。たとえば DB2 名前を入力し、『Next』をクリックして下さい。
11. オペレーティングシステム ページのデフォルトを受け入れ、『Next』をクリックして下さい。
12. **断絶し認証を**、『Finish』をクリックします選択して下さい。有効なユーザID およびパスワードで接続をテストして下さい。
13. Cisco Process Orchestrator コンソールに戻り、**定義 > ターゲット**に行ってください。
14. **ターゲットを > 新しい > DB2** メインフレーム右クリックして下さい。
15. ホスト名か IP を、データベース名、ポート番号入力し、動作時ユーザおよびパスワードを作成して下さい。『OK』をクリックすれば、ターゲットは作成されます。

[関連情報](#)

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)